

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和5年12月21日

計画の名称	きれいな海へのみずの道しるべ (防災・安全)																	
計画の期間	平成30年度 ~ 令和3年度 (4年間)	交付対象	大船渡市															
計画の目標	大船渡湾への汚濁負荷低減と快適な生活環境のため下水道の役割をより確実なものとし、恵みの海を残していくことを目的とする。																	
計画の成果目標 (定量的指標)	①大船渡浄化センター水処理施設第1系列反応タンクの耐震性能確保率を0% (H30)から100% (H31)にする。 ②腐食の著しい水処理施設の内管きょ設備の改築達成度を0% (H31)から100% (R3)に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		備考															
	当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (R3末)															
① 水処理施設反応タンクの耐震性能確保率 耐震性能が確保されている反応タンク施設数/耐震性能の確保が必要な反応タンク施設数	1 施設		2 施設															
② 管きょ改築達成率 管きょ改築達成済み延長 (m) / 管きょ改築を実施すべき延長 (m)	0%		100%															
全体事業費	合計 (A+B+C)	135百万円 112百万円	A 135百万円 112百万円 B 0百万円 0百万円 C 0百万円 0百万円															
		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0% 0.0%															
上段: 計画 下段: 実施																		
事後評価																		
○事後評価の実施体制、実施時期																		
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期																	
大船渡市公共下水道事業運営審議会にて事後評価を実施	令和6年2月																	
	公表の方法	大船渡市ホームページにて公表																
1. 交付対象事業の進捗状況																		
交付対象事業																		
A 下水道																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H30	H31	R2	R3	R4			
大船渡処理区																		
A07-001	下水道	一般	大船渡市	直接	大船渡市	終末処理場	改築	大船渡浄化センター	水処理施設 反応タンク耐震化	大船渡市						80	第1系列	
																54		
A07-002	下水道	一般	大船渡市	直接	大船渡市	終末処理場	改築	大船渡浄化センター	返送汚泥管改築	大船渡市						55		
																58		
合計																135		
合計																112		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																		
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況				水処理施設反応タンクの耐震性能確保率、処理場内管きょ改築率ともに計画通り達成することが出来た。														
II 定量的指標の達成状況				指標① (水処理施設反応タンクの耐震性能確保率)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。										
					2 施設 / 2 施設													
				最終実績値	100%	目標値と実績値に差が出た要因												
				2 施設 / 2 施設														
指標② (管きょ改築達成率)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り事業の実施を行うことが出来た。														
	100% / 100%																	
最終実績値	100%																	
100% / 100%																		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)																		
3. 特記事項 (今後の方針等)				今後も適時適切な補強工事、改築工事を行うことで施設の長寿命化を図るとともに、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造します。														